

リスクマネジメント無料相談のご案内

リスクマネジメントに関わる無料相談をオンラインで実施しています。事故を巡る家族トラブルや虐待の疑いなどのトラブルを抱え、対応策で悩んでいる法人や施設の方は是非ご活用ください。

相談日：4月23日 13:30～16:00

相談日以外をご希望の方は個別にご希望日を伺います

無料相談実施要領

お任せください!



- 相談日：月1回所定の日（都合が悪い時は別途調整）
決定している相談日⇒4月23日、5月21日（いずれも申し込み可）
- 相談時間：1回30分
- 対象：事故や虐待などトラブルを抱える施設や事業者の方（できるだけ管理者に近い方がご相談ください）
- 相談者：株式会社安全な介護 代表 山田滋
- 相談料：無料
- 相談方法：Zoomによるオンライン相談
- 申し込み方法：URLからお申し込みください。<https://bit.ly/3wFLovi>

過去の相談事例

■虐待の疑いで警察へ
寝たきりの利用者がいつの間にか骨折していた。どのように骨折したのか調べたが判明せず、そのまま明確な答えが出なかった。1か月後に顔面の内出血を家族が発見し、「きっと虐待しているのだろう」と言って、役所と警察に通報してしまった。どのように対応すれば良いか？

■利用者のセクハラ被害で親が事業所を訴えると言っている
20歳の新人ヘルパーが利用者からセクハラを受け、出社せず心療内科受診。その後ベテランヘルパーが軽度のセクハラを事業所に報告せず、容認していたことが判明。新人ヘルパーの父親が「利用者のセクハラを事業所が放置したことが原因」として、弁護士を通じて賠償請求してきた。

■誤えん死亡事故が立て続けに2件発生
2ヶ月続いて誤えんの死亡事故が2件発生。今のところ家族から賠償請求は無いが、家族にはどのように対応したら良いか？また、職員は自分たちの対応に落ち度があったのではないかと、自信を失っている。事故防止及び事故発生時の対応について、検証しやるべき対策を明確にしたい。

■居室に見守りカメラを置きたい
介護付き有料老人ホームの入居者の息子が、「父が心配なので部屋にスマホ連動型の見守りカメラを置きたい」と言ってきたが、職員が反対するので断った。すると「契約書にそんなことは書いてない、できるはずだ」と食い下がってきた。どのように説明して諦めてもらおうか悩んでいる。

相談者プロフィール

山田 滋 早稲田大学法学部卒業と同時に現あいおいニッセイ同和損害保険入社。
2006年7月よりインターリスク総研主席コンサルタント、2013年5月末あいおいニッセイ同和損保を退社。2014年4月より現職。
高齢者施設や介護事業者と取り組み、現場で積み上げた実践に基づくリスクマネジメントの方法論は、「わかりやすく実践的」と好評。各種団体や施設の要請により年間150回のセミナーをこなす。

※相談に関する秘密は厳守いたしますのでご安心ください。

個別相談に関するお問い合わせは

株式会社安全な介護 受付担当 澤田

mail:soudan@nanasha.co.jp